第４　経営計画

・必要に応じて枠を広げて記載すること。各項目に対する回答を任意の様式に記入することも可とするが、項目との対応関係がわかるように記載すること。

・項目ごとに細分化して項目立てする場合、⑴以下はア、(ｱ) 、ａ、(a) の順に用いること。

・原則として11ポイント以上とする。図中の文字についてはこの限りでないが、文字が十分に読み取れる程度とする。

１　改修に係る資金計画

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 費　　用 | | | 内　　訳 |
| 項　　目 | | 金額 |
| ①設計費等 | |  |  |
| ②改修工事費 | |  |  |
|  | 撤去工事 |  |  |
|  | 病院に係る改修 |  |  |
|  | 提案施設に係る改修 |  |  |
|  |  |  |  |
| ③その他 | |  |  |
|  | 医療機器整備費 |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  | その他計 |  |  |
| 合　　計 | |  |  |
| 財　　源 | | | 内　　訳 |
| 項　　目 | | 金額 |
| ①自己資金 | |  |  |
| ②補助金 | |  |  |
| ③区負担金 | |  | 撤去工事：　　　　　円  病院に係る改修：　　　　　円  提案施設に係る改修：　　　　　円 |
| ④借入金 | |  |  |
| ⑤その他 | |  |  |
| ⑥ | |  |  |
| 合　　計 | |  |  |

※ 記入要領

１　項目については、他の様式との整合性に留意すること。

２　記入欄の過不足に応じて適宜改定して使用すること。

３　金額は千円単位とし、千円未満を四捨五入すること。

２　貸付料

・提案に当たっての月額貸付料を記載すること。設定の考え方についても記載すること。

・①一部の施設について無償とする提案を行う場合、②改修工事において区が負担する費用を事業者が負担する代わりに相当する貸付料を減額する提案を行う場合、③工事期間等の準備期間と事業実施期間で異なる貸付料とする場合などは、設定の考え方について記載すること。

|  |
| --- |
|  |

３　中長期的な経営に対する考え方

|  |
| --- |
|  |